

7月11日(土)

# 海の公園海水浴場オープン

海の幸が楽しめる

## 「浜焼食堂」も同日オープンします!

市内唯一の海水浴場として 27 年目を迎える「海の公園海水浴場」が、7 月 11 日(土)にオープンします。当日は、地元子どもたちによる海開き宣言やフラダンス、ライフセーバーによる水難救助のデモンストレーションなどを行う海開き式を開催します。海開き式に先がけて実施するビーチクリーン活動では、先着 200 名様に記念品をプレゼントします。

また、同日に近隣市場から直送した鮮魚をその場で焼いて楽しめる海の公園「浜焼食堂」が新しくオープンします。

### 【海開き式】



フラダンス



水難救助デモンストレーション

### 【浜焼食堂 メニュー】 ※写真はイメージです



網焼き



海鮮丼



殻付帆立貝

### お問合せ先

管理部管理課 課長 佐久間 毅一 Tel 045-228-9432

※当日の問合せ先 海の公園 Tel 090-9247-4258 (全般) / 070-1436-8249 (開催可否※午前 6 時 30 分以降)

## 海開き式およびイベントスケジュール

- 1 開催日 平成27年7月11日(土) 10:00~11:00 ※荒天中止
- 2 開催場所 海の公園 砂浜特設ステージ および なぎさ広場
- 3 内容

	時間	内容	参加者・出演者および詳細
海開き式	10:00~10:03	開会・主催者挨拶	公益財団法人横浜市緑の協会
	10:03~10:05	海開き宣言	フラダンス教室「ナーレフアオラカ」の子どもたちによる海開き宣言とフラダンス
	10:05~10:25	子どもフラダンス	
	10:25~10:40	水難救助デモンストレーション	横浜海の公園ライフセービングクラブによるAED等を使ったデモンストレーション
	10:40~11:00	津波警報伝達システム訓練放送と津波避難訓練	金沢区役所による津波警報伝達システムを使った訓練放送で、式典参加者を式典会場から約150m離れた海拔8mの「なぎさ広場」まで避難誘導

海開き式の前後に、下記イベントを開催します。

- ①ビーチクリーン(9:00~9:50)
- ②鼓笛隊+マーチングバンド演奏(9:40~9:55)
- ③「金沢動物園が出張!カブトムシのふれあいガイド」(11:00~11:15)

## 海の公園「浜焼食堂」について

「磯の香りの中で厳選した食材を楽しみながら食すお店」をコンセプトとした、バーベキューもお楽しみいただけるお店です。

- 1 店名 海の公園「浜焼食堂」
- 2 期間 平成27年7月11日(土)~8月31日(月) ※延長の場合あり
- 3 場所 海の公園管理センター屋内客席エリアおよび屋外客席エリア
- 4 時間 11:00~20:00(予定)
- 5 メニュー

ドリンクメニュー	ビール、麦焼酎、各種カクテル、ハイボール、ソフトドリンク等
フードメニュー	海鮮丼、天ぷら蕎麦、カレー、殻付帆立貝、サザエ、ムギイカ、ホッケ、有頭海老 等 ※仕入状況により、提供メニューは変更する場合があります

## 参考資料

### 平成27年度 海の公園海水浴場について

- 【開設期間】 平成27年7月11日(土)～8月31日(月)
- 【開場時間】 午前8時30分～午後5時00分
- 【所在地】 横浜市金沢区海の公園 10番
- 【面積等】 砂浜 80,000㎡ 遊泳区域 224,000㎡ 最大水深 3.5m  
千葉県から運んだ山砂を使って造られた、遠浅で波も静かな人工海浜です。
- 【アクセス】 ■電車の場合 JR「新杉田駅」または京浜急行「金沢八景駅」からシーサイドライン「海の公園柴口駅」「海の公園南口駅」「八景島駅」の各駅下車、徒歩2分
- 車の場合 横浜横須賀道路「並木IC」、首都高速湾岸線「幸浦IC」より約2.5km 駐車場有
- 【更衣室等】 ■無料施設 休憩テント2ヶ所、更衣所・水シャワー2ヶ所、園内休憩所3ヶ所 救護所2ヶ所
- 有料施設 温水シャワー2ヶ所
- 【安全対策】 開場時間中は、ライフセーバーによる海浜監視、夜間は巡回警備を行います。

### ビーチクリーン活動について

- ・きれいな砂浜で海開きを迎えるために、横浜市資源循環局、金沢区役所、市民ボランティアとの協働によるビーチクリーン活動を毎年行っています。
  - ・個人、団体を問わず、誰でも参加できます。(受付で軍手やトンク、ゴミ袋を貸し出し、回収時の分別については資源循環局職員が案内します。)
- 【日時】 平成27年7月11日(土) 午前9:00～9:50
- 【受付】 海の公園 柴口休憩テント前(当日直接受付)
- 【協力】 資源循環局金沢事務所 金沢区役所 海の公園ボランティア他

### 津波警報伝達システムについて

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を教訓として、大地震による津波の発生が予測される場合に、津波による浸水が予測される区域に対し、市民の皆様が少しでも早く避難行動がとれるよう、屋外スピーカーを使って避難を呼びかけるシステムです。

気象庁から発表される津波警報を受けて、設置したすべての屋外スピーカーから自動的に津波警報、避難勧告・指示等の緊急情報を一斉に放送します。また、市役所や区役所からも個別に避難を呼びかける放送ができる仕組みです。

【機器仕様】 スピーカー(ストレート型)

許容入力50W、出力音圧レベル110dB以上、再生周波数250～5,000Hz以上

【設置場所】

